

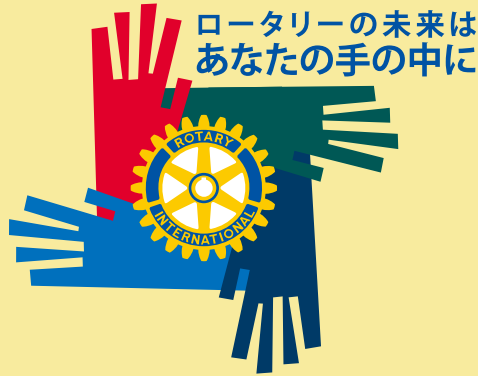


# 神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2009-2010年度 R I 会長 ジョン・ケニー



2009-2010年度 第2590地区ガバナー 野坂 定

- |           |        |           |        |
|-----------|--------|-----------|--------|
| ● 会 長     | 河野 明光  | ● 会長エレクト  | 横山 範夫  |
| ● 副 会 長   | 古川 陽太郎 | ● 副 会 長   | 石川 正三  |
| ● 幹 事     | 山田 正憲  | ● 副 幹 事   | 飯田 泰之  |
| ● 会 計     | 朝日 達夫  | ● 副 会 計   | 田口 健太郎 |
| ● S A A   | 月山 勇   | ● 副 S A A | 伊澤 政宏  |
| ● 副 S A A | 矢野 修二  | ● クラブ会報   | 森 永 健  |

●クラブテーマ「信頼」●



**事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
 TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555  
**例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2009-2010年度 第33号週報 No. 1639 2010年(平成22年) 2月26日 第1639回例会記録 3月5日発行

**司 会** 飯田 泰之 副幹事

**誕生日祝** 伊東 英紀 会員 (3月1日)  
西山 潔 会員 (3月4日)

**点 鐘** 河野 明光 会長

**斉 唱** 「手に手つないで」

**四つのテスト** 伊東 英紀 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**ゲスト紹介** 丸山 孝 様 (ゲストスピーカー)



本日〈3月5日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 スズキのポワレ プロバンス風
- ◆ 卓 話 「『狂言』の笑いは『福の神』  
—『福』とは心の持ちようのこと!—  
狂言師 善竹 十郎 様  
(紹介者 天野 公史 会員)

## 結婚記念日祝

赤堀 和人 会員 (3月3日)



## 会長報告

河野 明光 会長

- ・地区からの伝達事項はございません。

## 幹事報告

山田 正憲 幹事

- ・横浜東RAC 3月第1例会の案内が来ておりますので回覧します。
- ・08-09年度RI年次報告とR財団年次報告が送られて来ておりますので回覧します。
- ・6月20日～23日モントリオール国際大会が開催されます。つきましては、出席予定者数を地区へ報告しなくてはなりませんので、出席を予定されている方は事務局迄申し出ください。
- ・次週、例会終了後に職業奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢のご参加、よろしくお願い致します。

## ◎例会変更のお知らせ

### \*横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

平成22年3月30日(火) 休会 (定款第6条第1節による)

### \*横浜西ロータリークラブ

平成22年3月31日(水) 休会 (定款第6条第1節による)

### \*横浜田園ロータリークラブ

平成22年3月30日(火) 夜間移動例会 (花見会)

「大林山」座禅会17:00～ お花見会18:00～

4月13日(火) ⇒ 4月14日(水) バラ園手入れ

### \*横浜南陵ロータリークラブ

平成22年3月11日(木) 移動例会

場所 横浜みなと博物館 点鐘12:30

3月18日(木) 点鐘12:00

3月25日(木) 点鐘12:30

4月1日(木) 1500回記念例会 点鐘17:45

### \*横浜あざみロータリークラブ

平成22年3月10日(水) 例会場所変更 点鐘12:30

場所 アディダス フットサルパーク 剣山

## スマイルボックス

月山 勇 SAA

伊東英紀君 誕生祝い、素敵なお花ありがとうございます。

西山 潔君 お誕生日のお祝い、ありがとうございます。52歳になりました。何か良いことないかな～(^\_^)

赤堀和人君 結婚祝い、ありがとうございます。来年も頂けるよう最善を尽くします。

河野明光君 ①浅田真央ちゃん、金メダル目指して頑張れ! ②丸山孝様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

青柳 紀君 江森さん、先日はありがとうございました。お蔭様で順調ですね。今度は3月5日です。よろしく!

山本 登君 春一番。我が家はまだ木枯らしが吹いています。

山田正憲君 ①丸山様、卓話楽しみにしています。②フィギュアスケートのメダルはどうなりました?

天野公史君 丸山様、本日はお忙しいところありがとうございます。夏、冬の違いはありますが、オリンピックの雰囲気を知っている方のお話ですので楽しみです。

脇田いずみさん 今日春一番ですかね? 気分はちょっと春ではないです!

2月26日	9件	29,000円
本年度累計		1,667,874円

## 出席報告

友添 辰哉 副委員長

会員総数	60名	(49+11)名	
出席会員数	45名	(40+5)名	
出席率		83.33%	
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	91.38%	前々回補正後	91.23%

## 卓話

### 「ロータリー精神とバレーボール」

元全日本バレーボールオリンピック選手 丸山 孝様  
(紹介者 天野 公史 会員)



私は中学1年からバレーボールを始め、高校・大学・社会人とバレーボールと共に人生を歩んで来ました。

特に、学生時代は授業よりも体育館にいる時間の方が長かったのではないかと思える程バレーボールに明け暮れていました。厳しい練習の中、素晴らしい仲間に恵まれ夫々の時代で日本一となり、そして夢であったオリンピックにまで出場する事が出来ました。残念ながら、オリンピックではメダルは取れず4位という結果でしたが、満足のいくバレーボール人生を過ごしてきたと思っています。

思い起こせば、高校3年の時には「連戦連勝で向かうところ敵なし」、「自分一人の力で日本一になったんだ」と思い込み、練習さえやっていたら監督に怒られる事もなく、「将来はオリンピック選手だ」と立ち振る舞いも含めて天狗になっていました。そんな私の精神状態が練習態度に表れていたのでしょうか。監督の逆鱗に触れ、懇々と説教をされました。それは、「ボールは自分で戻ってこないんだ」という短い言葉でした。

若さからその言葉の持つ意味も分からず、また、当時は「水は飲むな」、「水泳はするな」、「うさぎ跳びしてこい」という精神論(根性)の時代ですから、言葉で説明するよりも手の方が早く、「何を言っているんだ」、「自分がいなければ日本一になれないのに」と心の中では監督に反発をしていました。

監督の言葉を自分なりに理解したのは、「ボールを拾ってくれる人」、「ボールを渡してくれる人」がいるから日本一になれるという事です。つまり、監督は「お前一人で日本一になれたのではない。夫々の立場で、夫々の役目(仕事)を全うする事が日本一に繋がる」と教えたかったのではないかとと思っています。

また、生意気な様ですが「ボールを拾ってくれる人」、「ボールを渡してくれる人」は何の為に練習に来るのだろうと思っていました。実際にコートに立ってプレーする事が全てだと思っていた自分には理解が出来ませんでした。しかし、彼らはコートでプレーが出来なくても、日本一になりたいという熱い気持ちを持ち、その為には「自分は何が出来るか」、「何をすればいいか」という事を常に考えていると言う事でした。私よりも大人で高校生ながら既に「ロータリー精神」を身につけていたのではないかと思います。

その思いが分かった時には、自分自身が情けなく、彼らに対し本当に申し訳ない気持ちと恥かしい気持ちで一杯でした。この経験がなかったら、大学・社会人での日本一はもちろんの事、オリンピック選手にもなれなかったと思っています。

昔から「同じ釜の飯を食った仲間」と言う言葉がありますが、日本一になるんだという共通の目的に向かって本当の意味でチームが一つになった事は言うまでもありません。そんな仲間とは40年経った今でも交流が続き、昔話に花を咲かせています。

これからも、バレーボール選手として現役を続けると同時に、私にとっての「ロータリー精神(感謝と思いやり)」の気持ちを忘れずに日々を過ごしていきたいと思っています。



## 2009-10年度 11月～2月 テーブルミーティング報告

### テーマ『ロータリーの奉仕活動について』

#### 【第1・第3合同テーブルミーティング】

平成22年2月18日(木) 「松竹」にて

第1テーブルマスター 角田伯雄 同サブマスター 岩澤利雄

第3テーブルマスター 田口健太郎 同サブマスター 飯田 昇

平成22年2月18日(木) 18:00より「松竹」において第1・第3テーブルミーティングが合同で開催されました。

参加者22名で「ロータリーの奉仕活動について」論議致しましたが、参加者より積極的なご意見を賜り、今後の奉仕活動の指針となる貴重な議論を展開することとなりました。

#### 【第2テーブルミーティング】

平成22年1月13日(水) 「和善 結」にて

テーブルマスター 横溝 亘 サブマスター 鴻 義久

本年初のテーブルミーティングと言うことで、参加者14名にて新年会も含め和気あいあいと開催することが出来ました。

ミーティングテーマにつきましては、サブマスターである鴻PPより口火を切って頂き、過去の奉仕事例をお話し頂きました。

職業奉仕では企業情報を得ることに主体がおかれ、社会奉仕では会員が作業所のお子さんと共に施設見学を実施するなど、現在とは少々異なる活動が行われていたとのことでした。

その後 横山会員・矢野会員より奉仕活動が時代によって変化している中、親睦を含めた奉仕活動がクラブには必要。奉仕と簡単に言われるが、じつは大変難しいこと。とお話し頂きました。また、古川副会長からはロータリー会員として責任ある行動をし、外に向けての奉仕だけでなく、まずはクラブ内奉仕が必要とお話し頂きました。

お話し頂きました内容を元に各テーブルでは話しが大いに盛り上がり、予定時間の2時間を1時間もオーバーするほどでした。

年始の慌ただしい中ご参加頂きました皆様に感謝いたします。

ありがとうございました。

## ロータリーミニ情報

### 『ロータリー創立105周年を記念して』

去る2月23日、ロータリーは創立105周年を迎えました。

この日、世界各地では著名な建築物を「End Polio Now」のメッセージとともにライトアップしたり、記念サッカーボールを使ったイベントを実施する(南アフリカ、ケープタウン)など、思い思いの方法で、ロータリーが初めてクラブ例会を開いた日を祝いました。



## テーマ「ロータリーに於ける親睦について」

## ◎第1テーブル

マスター	佐藤 勝彦 鴻 義久 澁谷 高弘 大西 弘文 西山 潔 高田 修 須永 久一 横溝 亘 白鳥 厚夫	サブマスター	渡邊 淳 青柳 紀 小池 将夫 藤橋恒一郎 山本 芳弘 布施 是清 田口健太郎 森永 健
------	---	--------	---

## ◎第2テーブル

マスター	小山 市康 山木 幹夫 梅崎 興生 飯田 昇 山崎 善也 角田 伯雄 長井 章 上阪 哲也 茂木 知子	サブマスター	江森 国一 我妻 隆邦 吉田 隆男 加藤 仁昭 川邊 正男 植田 清司 脇田いすゞ 尾島 俊一
------	---	--------	--

## ◎第3テーブル

マスター	友添 辰哉 田邊 正彦 中村 眞巳 吉橋佐千男 雨宮 和則 朝日 達夫 田中龍太郎 竹山 洋 金森 欣一	サブマスター	山田 富雄 岩澤 利雄 山本 登 伊東 英紀 芦沢 康大 天野 公史 赤堀 和人 尾崎 春人
------	--	--------	---

※テーブルマスターは、ミーティングの内容を簡単にまとめてSAAまでご提出下さい。

会長	河野 明光
副会長	古川陽太郎
副会長	石川 正三
会長エレクト	横山 範夫
幹事	山田 正憲
副幹事	飯田 泰之
SAA	月山 勇
副SAA	伊澤 政宏
副SAA	矢野 修二

1905年2月23日、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、ハイラム・ショーレー、シルベスター・シールが個人や仕事の経験を語り合おうと会合を開き、ハリスはそこで、クラブをつくる構想を話しました。このささやかな集まりから世界初の国際奉仕組織が誕生し、現在では200以上の地域に33,000を超えるクラブ、120万人以上の会員を擁するまでに発展しました。

国際ロータリーは、米国イリノイ州エバンストンのR I 世界本部ビルの側面に「End Polio Now」のメッセージを投射して記念日を祝い、同日夜には第6440地区と6450地区がシカゴ、ダウンタウンのリグリー・ビルディングに「End Polio Now」のロゴを映し出しました。シカゴロータリークラブにとっては、クラブの創立105周年を祝う日ともなりました。

このほかにライトアップされたのは、カフラのピラミッド（エジプト）、台北アリーナ（台湾）、ガリチアのサンティアゴ・デ・コンポステーラ（スペイン）、ケープタウン、世界的に有名なテーブル山を背景にしたV&Aウォーターフロントのオールド・ポート・キャプテンズ・オフィス、プエノスアイレスの方尖塔（アルゼンチン）、マラソン・メモリアル・バトルフィールドを前にしたマラソン湖ダム（ギリシャ）、カゼルタのロイヤル・パレス（イタリア）といった名所です。

2010年ワールド・カップ開催都市の一つであるケープタウンでは、「Kick Polio Out of Africa」キャンペーンが行われ、デズモンド・ツツ名誉大主教のサイン入りサッカーボールを使ってキックオフのセレモニーが行われました。このボールはオークションにかけられ、最も高い値を付けた人に渡されます。さらにこのボールは、6月にカナダのモントリオールで開催されるR I 国際大会へ向けて、ポリオ感染者のいる22カ国を回ることとなっています。

プエルトリコでは、2月23日の週を「ロータリーの週」として祝う法案が可決されました。

このほかにも、クラブは、「世界理解と平和の日」と称されるロータリーの誕生日をさまざまな方法で祝いました。

ネパールのロータリークラブは、ピラトナガールで平和のためのラリーに参加しました。

米国ネブラスカ州のスコッツブラフ／ガーリングロータリークラブは、ロータリーの105周年と同時に、クラブ加盟90周年を祝い、地元の図書館を拡張するための募金活動を行いました。

毎週火曜日に例会を開くカントンロータリークラブ（米国ジョージア州）は、「105」とろうそくを立てた大きなケーキを囲んでお祝いしたほか、ポリオ・プラスに105ドルを寄付しました。

インド、カーナタカのカトマクールシティロータリークラブは、耳や言葉の不自由な子供たちのための赤十字学校で生徒たちに無料で歯科検診を行いました。

米国ジョージア州のミレッジビルロータリークラブは、ロータリーアン、家族、知人、退役軍人など地域の人々を招いて、郡庁舎にある平和のモニュメント近くで平和の日を祝いました。

グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロータリーにある全21地区は、「Thanks for Life Week」と題して、ポリオ撲滅をめざす募金活動を行いました。

## 次回《3月12日》の卓話予定

テーマ「今どきの保育園事情と子育て」

株キッズフォレ 代表取締役 松原 慶子 様  
（紹介者 天野 公史 会員）